

会計名 一般会計			依佐美中学校大規模改造事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	3	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	老朽化した校舎の機能の回復及び教育環境の変化に適合させるために大規模な改修を行い、生徒の教育環境の改善を図る。			主たる内容	昭和37年に建設された中舎の内外装、設備を一斉に改修する大規模改造を行う。 ○中舎 構造：鉄筋コンクリート造4階建て 規模：延床面積4,272㎡				
	位置づけ	関連計画 根拠法令								
	対象者	依佐美中学校の生徒及び教員			事業期間	平成22年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
		・中舎の大規模改造工事における変更設計を行った。		・中舎の大規模改造工事（内外装及び設備改修）を行った。 ・中舎に空調設備を設置した。 普通教室 23室 特別教室 6室		・中舎の大規模改造工事（内部改修）を行った。		_____		
		成果	中舎の大規模改造工事（内外装及び設備改修）を進めることができた。							
課題		工事が長期間に渡り、学校全体で施工されるため、子どもたちとの教育環境と安全性の確保に万全を期す必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
活動指標	中舎改修工事進捗率（％）			—	60.0	100.0	—	—		
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳			
	事業費 ①		486	380,962	66,516	0	合計		66,516,120 円	
	財源	特定財源	0	0	44,631	0	工事請負費		66,516,120 円	
		一般財源	486	380,962	21,885	0				
	職員人件費 ②		862	1,641	1,551	0				
	総事業費（①+②）		1,348	382,603	68,067	0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費			0		学校施設環境改善交付金（国）					
31年度以降の事業費見込			0		繰入金					

会計名			依佐美中学校大規模改造事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	3	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	築後30年以上が経過し、各所に経年劣化が見られ生徒の生活環境に影響が出ている。大規模な改修を行うことにより生徒が落ち着いて学習・生活ができる場を整備することが必要となってくる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	改築までの維持保全という点で、必要以上の工事を行わないが、改築までの間、校舎の機能を十分維持できるだけの効果は期待できる。また、複数の工事を集中して行うことにより、機能低下に対する即応性に欠けるが、コストの削減が図れる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	施設の改修であるため、所有者である市が責任を持って実施するべきである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	遅滞なく依佐美中学校の中舎の大規模改造工事（内外装及び設備改修）を進めることができた。引き続き、中舎の内部改修工事を進める。大規模改造は1棟あたりの費用がかかる反面、老朽化対策としての効果は非常に高い。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
平成28年度で中舎の内外装及び設備改修が完了し、平成29年度に中舎の内部改修が完了した。					

会計名 一般会計			小垣江東小学校大規模改造事業				担当部	教育部
款	項	目					担当課	教育総務課
10	2	1					担当係	施設係
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化					
		基本施策	学校教育					
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実					
	目的	老朽化した校舎の機能の回復及び教育環境の変化に適合させるために大規模な改修を行い、児童の教育環境の改善を図る。		主たる内容	昭和58年に建設された北舎・南舎の内外装、設備を一斉に改修する工事を敷地内に併設する特別支援学校の整備に合わせて行う。 ○北舎 構造：鉄筋コンクリート造3階建て 規模：延床面積1,686㎡ ○南舎 構造：鉄筋コンクリート造3階建て 規模：延床面積2,981㎡			
	位置づけ	関連計画						
		根拠法令						
		対象者	小垣江東小学校の児童及び教員		事業期間	平成27年度～平成29年度		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他					
	B 事業実績 D 実績 O ハ 実 施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画
		特別支援学校の機能変更に合わせた北舎・南舎の大規模改造工事の実施設計を行った。		特別支援学校の機能変更に合わせた北舎・南舎の大規模改造工事を行った。		特別支援学校の機能変更に合わせた南舎の大規模改造工事を行った。		_____
成果		特別支援学校の機能変更に合わせた北舎・南舎の大規模改造工事を進めた。						
課題		工事が長期間に渡り、学校全体で施工されるため、子どもたちの教育環境と安全性の確保に万全を期す必要がある。						
指標名称（単位）			実績値			目標値		
			27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
活動指標	改修工事進捗率（％）		—	39.0	100.0	—	—	
活動指標								
他市との比較検証	市立の特別支援学校を開設している、瀬戸市や豊橋市の例を参考とした。							
C 事業コスト	単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		26,155	166,138	404,922	0	合計 404,922,444 円	
	財源	特定財源	15,100	147,394	341,134	0	需用費 167,151 円	
		一般財源	11,055	18,744	63,788	0	役務費 999,000 円	
	職員人件費 ②		0	2,970	2,171	0	委託料 11,033,054 円	
	総事業費（①+②）		26,155	169,108	407,093	0	工事請負費 392,649,799 円	
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
	29年度までの累積事業費		0		学校施設環境改善交付金（国）			
	31年度以降の事業費見込		0		繰入金 市債			

会計名			小垣江東小学校大規模改造事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	2	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	築後30年以上が経過し、各所に経年劣化が見られ児童の生活環境に影響が出ている。大規模な改修を行うことにより児童が落ち着いて学習・生活ができる場を整備することが必要となっている。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	改築までの維持保全という点で、必要以上の工事を行わなかったが、改築までの間、校舎の機能を十分維持できるだけの効果は期待できる。また、複数の工事を集中して行うことにより、機能低下に対する即応性に欠けるが、コストの削減を図ることができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	施設の改修であるため、所有者である市が責任を持って実施するべきである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	遅滞なく小垣江東小学校の北舎と南舎の大規模改造工事を特別支援学校の機能変更に合わせて進めることができた。大規模改造工事は1棟あたりの費用がかかる反面、老朽化対策としての効果が非常に高い。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
平成28年度に北舎と一部南舎の大規模改造工事が完了し、平成29年度に南舎の大規模改造工事が完了した。					

会計名 一般会計			刈谷東中学校改築事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	3	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	老朽化による建物の著しい機能低下が進んでいる中舎・南舎の全面改築工事を行い、生徒の教育環境の改善を図る。			主たる内容	昭和29年に建設された中舎及び昭和31年に建設された南舎は、いずれも築60年が経過しているため取り壊し、新たに2階建ての校舎を建設する。 ○校舎 構造：鉄筋コンクリート造2階建て 規模：延床面積4,051㎡ ○渡り廊下 構造：鉄骨造2階建て 規模：延床面積118㎡				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	刈谷東中学校の生徒及び教員		事業期間	平成27年度～平成29年度				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
		・中舎及び南舎の改築に向けた設計を行った。		中舎及び南舎の改築工事を行った。		中舎及び南舎の改築工事及び解体工事を行った。				
成果		刈谷東中学校中舎及び南舎の改築工事を進めた。								
課題		工事が長期間に渡り、学校全体で施工されるため、子どもたちの教育環境と安全性の確保に万全を期す必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
活動指標	改築工事進捗率（％）			—	28.0	100.0	—	—		
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳			
	事業費①		33,961	321,366	1,193,556	0	合計 1,193,555,916円			
	財源	特定財源	30,000	316,185	826,965	0	需用費 1,483,811円			
		一般財源	3,961	5,181	366,591	0	役務費 996,840円			
	職員人件費②		1,410	1,797	2,326	0	工事請負費 1,189,575,265円			
	総事業費（①+②）		35,371	323,163	1,195,882	0	備品購入費 1,500,000円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費		0		学校施設環境改善交付金（国）						
31年度以降の事業費見込		0		繰入金市債						

会計名			刈谷東中学校改築事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	3	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	築後最大60年が経過し、各所に経年劣化が見られ生徒の生活環境に影響が出ている。改築を行うことにより生徒が落ち着いて学習・生活ができる場を整備することが必要となってくる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	改築工事としてはあるが、新校舎を先に建築した後に旧校舎を取壊す施工法により、プレハブ校舎を建てることなく工事を進めることができるためコストの削減を図ることができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	施設の改築であるため、所有者である市が責任を持って実施するべきである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	遅滞なく刈谷東中学校の中舎南舎改築工事を進めることができた。災害時における安全な避難場所の確保としての効果も認められる。
	今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
	平成28年度から平成29年度にかけて新校舎の建築工事が完了し、その後平成29年度に旧校舎の解体工事、新校舎の外構工事が完了した。				

会計名 一般会計			空調設備整備事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	教育総務課	
10	3	1					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	市内6中学校の普通教室等に空調設備を設置することで、生徒の安全と教育環境の向上を図る。			主たる内容	大規模改造や改築事業が実施されない校舎にある、普通教室122室、特別教室51室に空調設備を設置する。 ※大規模改造や改築事業を行う校舎は、当該工事に合わせて設置。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内小学校の児童及び教員		事業期間	平成27年度～平成29年度			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		・普通教室及び空調設備のない特別教室に空調設備を整備するための調査・設計を行った。		空調設備を整備するための調査・設計を行った。		普通教室及び空調設備のない特別教室に空調設備を設置した。		_____	
成果		学校と調整しながら、空調設備の設計を行うことができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
活動指標		設計進捗率（％）		5.0		100.0		—	
活動指標		工事進捗率（％）		—		—		100.0	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費①		4,957	7,290	518,320	0	合計	518,320,080円	
	財源	特定財源	0	7,290	518,320	0	委託料	9,072,000円	
		一般財源	4,957	0	0	0	工事請負費	509,248,080円	
	職員人件費②		548	391	2,947	0			
	総事業費（①+②）		5,505	7,681	521,267	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0		学校施設環境改善交付金（国）					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名			空調設備整備事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	3	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	教室に天井扇風機が設置されているが、昨今の温暖化の影響により、扇風機のみでは暑さを十分に和らげることが困難な日がある。空調設備を設置することにより生徒が落ち着いて学習・生活ができる場を整備することが必要となってくる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	一斉に空調設備を設置することにより、適正な能力の室外機を効率的に配置できる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	施設における設備の整備であるため、所有者である市が責任を持って実施するべきである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	遅滞なく中学校に空調設備設置工事に向けた設計を進めることができた。空調設備設置には費用がかかる反面、暑さ対策としての効果が非常に高い。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
空調設備を平成29年度に全中学校に設置した。					

会計名 一般会計			特別支援学校建設事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	教育総務課	
10	4	1					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	肢体不自由児が市外の特別支援学校へ長時間をかけて通学する負担を軽減するとともに、障害のある子とない子が共に学べる環境を整備する。			主たる内容	小垣江東小学校北舎を改修及び増築し、最大70人が通うことができる肢体不自由に特化した特別支援学校を併設する。 ○増築校舎 構造：鉄筋コンクリート造3階建て 規模：延床面積2,354㎡ ○スロープ棟 構造：鉄骨造3階建て 規模：延床面積513㎡ ○既設校舎 構造：鉄筋コンクリート造3階建て 規模：延床面積1,455㎡			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	特別支援学校施設整備指針						
		対象者	衣浦定住自立圏域肢体不自由児・者		事業期間	平成28年度～平成29年度			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 計画 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
				特別支援学校建設工事を行った。		特別支援学校建設工事を行った。			
成果		特別支援学校の建設工事を進めた。							
課題		工事が長期間に渡り、学校全体で施工されるため、子どもたちの教育環境と安全性の確保に万全を期す必要がある。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
活動指標	建設工事進捗率（％）			—	39.0	100.0	—	—	
指標									
他市との比較検証	市立の特別支援学校を開設している、瀬戸市や豊橋市の例を参考とした。								
C 事業コスト V	単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費①		0	264,389	594,786	0	合計	594,786,301円	
	財源	特定財源	0	257,009	494,810	0	需用費	14,328,238円	
		一般財源	0	7,380	99,976	0	委託料	15,581,546円	
	職員人件費②		0	3,048	3,102	0	工事請負費	524,471,048円	
	総事業費（①+②）		0	267,437	597,888	0	備品購入費	37,629,469円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0		公立学校施設整備費負担金（国）					
31年度以降の事業費見込		0		市立特別支援学校整備費補助金（県）					
						負担金、補助及び交付金	2,776,000円		

会計名			特別支援学校建設事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	4	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		高い	現在、半田市の県立ひいらぎ特別支援学校等他自治体の特別支援学校へ長時間かけて通っている児童生徒の負担軽減を図る必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		高い	既存の小垣江東小学校と併設することで、効率的な施設利用が可能となる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		普通	本来の設置主体は県であるが、市立での事例も増えており、衣浦定住自立圏域の中で本市が主体となり特別支援学校を設置することによる有益性は高いといえる。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	強い市民要望がある中で、特別支援学校の整備は、施策として高い貢献度に繋がると思われる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
策定された実施計画に基づき、建設工事を行い平成29年度に完了した。					

会計名			第一学校給食センター建設事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	教育総務課		
款	項	目					担当係	施設係		
10	7	5								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校給食の充実							
	目的	老朽化した第一学校給食センターを建て替え、給食に求められる安全な調理環境を維持・向上させるとともに、特別支援学校に通う子どもたちの状況に合わせた給食を調理する体制を整備する。			主たる内容	第一学校給食センター（神田町二丁目地内、昭和56年建設）を小垣江東小学校の敷地内（小垣江町白沢地内）に移転新築するとともに、旧第一学校給食センターの解体を行う。 ○給食センター 構造：鉄骨造2階建て 規模：延床面積4,262㎡ ○渡り廊下 構造：鉄骨造2階建て 規模：延床面積95㎡				
	位置づけ	関連計画								
	根拠法令									
	対象者		市内小中学生及び教員		事業期間	平成26年度～平成29年度				
	実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
		・第一学校給食センターの実施設計を行った。		・第一学校給食センターの建設工事を行った。		・第一学校給食センターの建設工事を行った。 （平成29年9月稼働開始） ・旧第一学校給食センターの解体工事を行った。		・旧第一学校給食センター跡地の土壌汚染等の調査を行う。		
成果		小垣江東小学校の敷地内に併設する特別支援学校の建設と調整しながら、第一給食センターの建設工事を進めることができた。								
課題										
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
活動指標		建設工事進捗率（％）			—	21.0	100.0	—	—	
活動指標		解体工事進捗率（％）			—	—	90.0	100.0		
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費①		40,590	404,314	2,165,752	0	合計 2,165,752,472 円			
	財源	特定財源	20,000	404,314	2,165,667	0	需用費	9,996,987 円		
		一般財源	20,590	0	85	0	役務費	497,178 円		
	職員人件費②		1,489	3,048	2,326	0	委託料	14,986,179 円		
	総事業費（①+②）		42,079	407,362	2,168,078	0	工事請負費	2,107,206,150 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費		0		繰入金						
31年度以降の事業費見込		0		市債						

会計名			第一学校給食センター建設事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	7	5			
C H E D C K ハ 評 価	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	昭和56年に建設し、老朽化した第一学校給食センター施設の移転新築による安定的な調理体制を確保するために必要不可欠であり、有効な手段である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	アレルギー食や隣接して整備予定の特別支援学校への特別食への提供がスムーズにできるよう、また、小垣江東小学校の敷地内に移設することにより、南部地域への効率的な配送を可能にするものである。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	学校給食法の中で、学校給食の設置者は学校給食実施基準に照らして適切な学校給食の実施に努めることが規定されており、市が主体となって実施すべき事業であるといえる。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		普通	学校給食の普及充実に加えて学校における食育の推進が重要であり、学校給食の教育的な意義があるだけでなく、市民サービスとしての効果も大きい。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
	平成29年度に建設工事が完了した。				

会計名		委員研修事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	総務係	
10	1					1			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	教育内容の充実						
	目的	教育行政・教育問題についての研修を通し教育委員の資質向上を図ることで、教育委員会運営の活性化を図る。			主たる内容	○教育委員会委員研修旅費等			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	教育委員及び教育長		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		委員研修を行った。 (11/25 東吉野村視察)		委員研修を行った。 (10/6 刈谷市民休暇村視察)		委員研修を行った。 (11/8 豊橋市立くすのき特別支援学校視察)		委員研修を行う。	
成果		教育行政・教育問題についての研修を通し、教育委員の資質向上を図った。							
課題		教育委員視察は有意義な事業として教育委員の資質向上、教育委員会の活性化に役立っているが、限定旅費となっているので金額により視察先が限定され、視察の計画を立てるにあたり苦慮している。例えば、数年に1回というような頻度であっても、視察先旅費相当分の予算が確保できれば、より有効的な委員研修の実施が可能となる。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	29年度 事業費内訳	
	事業費 ①		11	4	52	342	合計	51,620 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	旅費	51,620 円	
		一般財源	11	4	52	342			
	職員人件費 ②		783	313	892	897			
	総事業費 (①+②)		794	317	944	1,239			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0							
31年度以降の事業費見込		0							

会計名			図書充実事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	教育総務課		
款	項	目					担当係	総務係		
10	2	1						施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	教育内容の充実							
	目的	学校図書を「学校図書館図書標準」の水準に保ち、図書を継続的に更新することにより児童の読書指導に役立てる。また、図書システムの運用・管理を行い、児童の読書指導に役立てる。				主たる内容	○図書の購入費 ○図書システムの保守管理委託料 ○図書システム機器の賃借料 ○書架等備品の購入費			
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市内小学生及び教員				事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
図書の購入、入れ替えを継続的に行った。(6,390冊)また、図書システムの管理を行った。		図書の購入、入れ替えを継続的に行った。(6,650冊)また、図書システムの管理を行った。		図書の購入、入れ替えを継続的に行った。(5,926冊)また、図書システムの管理を行った。		図書の購入、入れ替えを継続的に行う。また、図書システムの管理を行う。				
成果		学校図書館図書標準の水準を保っている。								
課題		「学校図書館図書標準」は全15校において基準をクリアしているが、継続的に図書の更新を行っていく必要があるため、現状どおりの事業規模が必要と考える。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		16,684	16,465	15,876	14,562	合計	15,875,786 円		
	財源	特定財源	2,000	2,005	2,400	0	需用費	10,719,326 円		
		一般財源	14,684	14,460	13,476	14,562	委託料	2,408,400 円		
	職員人件費 ②		940	391	426	507	使用料及び賃借料	2,748,060 円		
	総事業費（①+②）		17,624	16,856	16,302	15,069				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費		0		寄付金						
31年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			一般教材整備事業				担当部	教育部				
款	項	目					担当課	教育総務課				
10	2	2					担当係	総務係				
			分野	教育文化								
			基本施策	学校教育								
			施策の内容	教育内容の充実								
PLAN 事業概要 計画	A 事業概要 計画	V	目的	保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図る。		主たる内容	○児童用一般教材の購入 ○教師指導用教材の購入 ○特別支援学級の教材備品等の購入 ○全小学校の教材用備品等の更新及び新規購入 ○学校新聞等の印刷製本費					
			位置づけ	関連計画								
			根拠法令									
			対象者	市内小学生及び教員			事業期間	～				
			実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
B 事業実績	D 実績	O 実施	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画			
			児童用一般教材を購入した。		児童用一般教材を購入した。		児童用一般教材を購入した。		児童用一般教材を購入する。			
			成果	児童用一般教材の購入を円滑に進めることができた。								
			課題	学校での印刷・資料作成機会の増により印刷製本費と消耗品費の児童数に応じた振分について検討を要する。								
			指標名称（単位）			実績値			目標値			
			27年度	28年度	29年度	30年度	32年度					
指標												
指標												
他市との比較検証												
C 事業コスト	V	単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳				
		事業費 ①		59,722	56,412	56,909	57,687	合計	56,909,479 円			
		財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	44,573,861 円			
			一般財源	59,722	56,412	56,909	57,687	備品購入費	12,335,618 円			
		職員人件費 ②		1,567	1,094	582	585					
		総事業費（①+②）		61,289	57,506	57,491	58,272					
		建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称					
29年度までの累積事業費			0									
31年度以降の事業費見込			0									

会計名		図書充実事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	総務係	
10	3					1		施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化			主たる内容	○図書の購入費 ○書架等備品の購入費		
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	教育内容の充実						
	目的	学校図書を「学校図書館図書標準」の水準に保ち、図書を継続的に更新することにより生徒の読書指導に役立てる。							
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内中学生及び教員		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		図書の購入、入れ替えを行った。(4,780冊)		図書の購入、入れ替えを行った。(4,781冊)		図書の購入、入れ替えを行った。(5,972冊)		図書の購入、入れ替えを継続的に行う。	
成果		学校図書館図書標準の水準を保っている。							
課題		「学校図書館図書標準」は全6校において基準をクリアしているが、継続的に図書の更新を行っていく必要があるため、現状どおりの事業規模が必要と考える。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設 事業		単位：千円		27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	29年度 事業費内訳	
	事業費 ①		9,585	9,976	9,181	10,000	合計	9,180,833 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	8,960,513 円	
		一般財源	9,585	9,976	9,181	10,000	備品購入費	220,320 円	
	職員人件費 ②		783	391	426	663			
	総事業費 (①+②)		10,368	10,367	9,607	10,663			
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0							
31年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			一般教材整備事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	3	2					担当係	総務係		
			分野	教育文化						
			基本施策	学校教育						
			施策の内容	教育内容の充実						
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系									
	目的		保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図る。	主たる内容		○生徒用一般教材の購入 ○教師指導用教材の購入 ○特別支援学級の教材備品等の購入 ○全中学校の教材用備品等の更新及び新規購入 ○学校新聞等の印刷製本費				
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令							
		対象者	市内中学生及び教員		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
BDO 事業実績 実績	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画			
	生徒用一般教材を購入した。		生徒用一般教材を購入した。		生徒用一般教材を購入した。		生徒用一般教材を購入する。			
	成果	生徒用一般教材の購入を円滑に進めることができた。								
	課題	学校での印刷・資料作成機会の増により印刷製本費と消耗品費の生徒数に応じた振分について検討を要する。								
	指標名称（単位）				実績値			目標値		
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳			
	事業費 ①		59,510	55,140	55,874	54,597	合計	55,873,841 円		
	財源	特定財源	0	0	1,000	0	需用費	40,659,913 円		
		一般財源	59,510	55,140	54,874	54,597	備品購入費	15,213,928 円		
	職員人件費 ②		1,332	860	574	577				
	総事業費（①+②）		60,842	56,000	56,448	55,174				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費		0		寄付金						
31年度以降の事業費見込		0								

会計名			小学校管理事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	教育総務課		
款	項	目					担当係	総務係		
10	2	1						施設係		
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	小学校の管理運営の円滑化を図る。		主たる内容	○光熱水費（プロパン・電気・水道・ガス） ○校舎等修繕費 ○電話料 ○点検手数料（空調・プール機器等） ○火災保険料 ○委託料（清掃・保守管理・樹木管理等） ○下水道使用料 ○メール配信ネットワーク使用料 ○土地借上料					
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市内小学生及び教員	事業期間	～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
		光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費 高所窓ガラス清掃委託、理科薬品処理委託は隔年実施		光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費 高所窓ガラス清掃委託、理科薬品処理委託は隔年実施		光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		
成果		光熱水費の節約に努めることができた。								
課題		光熱水費はその年の気温などに左右されやすく経費の増減が流動的で予想が難しい。 また、樹木の剪定や高所窓ガラス清掃などは、要望が多く経費の増額が望まれる。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			27年度	28年度	29年度	30年度	32年度			
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費①		158,443	152,975	161,495	181,293	合計	161,494,604円		
	財源	特定財源	1,338	1,232	3,560	3,975	需用費	95,460,401円		
		一般財源	157,105	151,743	157,935	177,318	役務費	9,999,611円		
	職員人件費②		2,507	1,954	2,132	2,925	委託料	45,325,418円		
	総事業費（①+②）		160,950	154,929	163,627	184,218	使用料及び賃借料	10,709,174円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
		29年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料 資源売却収入				
31年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			校舎等補修事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	2	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	小学校の校舎、体育館等の小規模な補修を行い、学校施設の保全を図る。	主たる内容	小学校の校舎・体育館等の破損や痛みが激しい箇所の補修を行う。						
	関連計画									
	位置づけ	根拠法令								
	対象者	市内小学生及び教員			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
		プールの給水バルブ修繕を行った。【東刈谷小学校】 プールのろ過装置の修繕を行った。【東刈谷・衣浦・小垣江小学校】 暗幕等取替修繕を行った。【平成・かりがね・亀城・衣浦小学校】		プールのろ過装置・防水膜等の修繕を行った。【住吉・富士松南・朝日・日高・平成・東刈谷小学校】 防球ネット・フェンスの修繕を行った。【亀城・日高・富士松南小学校】		プールのろ過装置の修繕を行った。【日高・小垣江東・かりがね・富士松東小学校】 渡り廊下防水修繕を行った。【富士松南小学校】 体育館の通風口の修繕を行った。【日高・平成・東刈谷・双葉小学校】		プールのろ過装置の修繕を行う。【小高原・平成・小垣江小学校】 防水修繕を行う。【富士松南・東刈谷小学校】 体育遊具の修繕を行う。【小高原・住吉・富士松東・東刈谷・朝日小学校】		
成果		修繕要望を精査し必要な箇所のみ修繕を行うことができた。								
課題		危険箇所などの補修を目的としているが、緊急、緊急でない補修をしっかりと見極める必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		7,946	6,022	7,990	8,000	合計		7,989,948 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費		7,989,948 円	
		一般財源	7,946	6,022	7,990	8,000				
	職員人件費 ②		862	703	853	1,560				
	総事業費（①+②）		8,808	6,725	8,843	9,560				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費		0								
31年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			屋外施設整備事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	教育総務課	
10	2	1			担当係	施設係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	小学校のグラウンド、駐車場などの屋外施設の改修を行い、教育環境の保全を図る。			主たる内容	小学校のグラウンド、駐車場等のうち老朽化により、破損や痛みが激しい箇所の更新を行う。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内小学生及び教員		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		グラウンド排水設備改修、体育館横側溝改修を行った。【かりがね小学校】 防球ネットを延伸する改修を行った。【東刈谷・小高原小学校】 砂場改修を行った。【日高小学校】		校内側溝改修を行った。【かりがね小学校】 外灯の設置を行った。【富士松北小学校】 砂場改修を行った。【朝日小学校】 倉庫の更新を行った。【平成・東刈谷小学校】		グラウンド改修及び雨水貯留施設設置工事を行った。【富士松東小学校】 倉庫の更新を行った。【小垣江東・東刈谷小学校】		駐車場の改修工事を行う。【東刈谷小学校】 倉庫の更新を行う。【亀城・日高・かりがね・富士松南・小垣江・朝日小学校】 外灯の設置工事を行う。【小垣江・双葉・東刈谷小学校】	
成果		学校からの要望や現地調査を重ね危険箇所について整備を進めることができた。							
課題		屋外施設については、大規模改造事業のような全体改修を行う計画をしていないため、必要になった箇所を個々に対応している。そのため、各学校ごとの現状をしっかりと把握することが重要となる。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					27年度	28年度	29年度	30年度	32年度
	指標								
	指標								
	他市との比較検証								
C 事業 コスト	単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		7,727	13,923	72,128	11,400	合計	72,127,800 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	72,127,800 円	
		一般財源	7,727	13,923	72,128	11,400			
	職員人件費 ②		783	703	620	1,014			
	総事業費（①+②）		8,510	14,626	72,748	12,414			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0							
31年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			緑化推進事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	教育総務課	
10	2	1					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	小学校における苗木等の植樹や補植といった緑化推進を図り、「自然への慈しみ」がもてるような教育環境をつくる。			主たる内容	小学校へ苗木等の購入を行う。			
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令							
	対象者	市内小学生及び教員			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		苗木等の購入、植栽を行った。		苗木等の購入、植栽を行った。		苗木等の購入、植栽を行った。		苗木等の購入、植栽を行う。	
成果		様々な木々等を植えることができた。							
課題		植樹後の剪定等の樹木管理を考慮した苗木等の購入を行う。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		246	243	246	250	合計	246,240 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	246,240 円	
		一般財源	246	243	246	250			
	職員人件費 ②		470	234	31	125			
	総事業費（①+②）		716	477	277	375			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0							
31年度以降の事業費見込		0							

会計名			設備等改修事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	教育総務課		
款	項	目					担当係	施設係		
10	2	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	小学校の電気や管などの設備の改修を行い、教育環境の保全を図る。			主たる内容	老朽化により破損や痛みが激しい小学校の設備の改修を行う。				
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令							
		対象者	市内小学生及び教員			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
		屋外にある放送設備の改修を行った。【衣浦・小垣江・東刈谷小学校】 校舎の便所改修を行った。【住吉・朝日小学校】 防犯カメラの更新を行った。【全小学校】		防火設備の改修を行った。【平成・東刈谷小学校】 体育館スピーカーの改修工事を行った。【日高・朝日小学校】 体育館の照明及びエレベーターの改修を行った。【平成小学校】		屋外放送設備、火災報知設備、浄化増メインブロウ及びエレベーターの改修を行った。【富士松東小学校】 体育館の放送設備改修を行った。【富士松北小学校】 校舎の便所改修を行った。【平成・小垣江小学校】		校舎の便所改修工事を行う。【かりがね小学校】 体育館の照明の改修を行う。【亀城・東刈谷・富士松北小学校】 ウォータークーラー設置工事を行う。【小学校全校】		
成果		学校設備の取替が必要なものは順次更新を行った。								
課題		設備関係については、大規模改造事業のような全体改修を行う計画をしていないため、必要になった時に必要になった箇所を個々に対応している。そのため、各学校ごとの現状をしっかりと把握することが重要となる。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		213,616	41,566	234,537	196,800	合計	234,536,904 円		
	財源	特定財源	0	0	193,618	26,447	委託料	4,935,600 円		
		一般財源	213,616	41,566	40,919	170,353	工事請負費	229,601,304 円		
	職員人件費 ②		1,489	1,407	1,008	1,638				
	総事業費（①+②）		215,105	42,973	235,545	198,438				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費		0		学校施設環境改善交付金(国) 繰越金						
31年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			設備等補修事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	2	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
	施策の内容	学校施設・設備の整備・充実								
	目的	小学校の電気や管などの設備の小規模な補修を行い、学校施設の保全を図る。			主たる内容	小学校の破損や痛みが激しい設備の補修を行う。				
	関連計画									
	位置づけ	根拠法令								
	対象者	市内小学生及び教員			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
		消防設備の修繕・消火器の取替を行った。【全小学校】ガス調整器等の交換を行った。【小垣江・双葉小学校】屋内外の時計修繕を行った。【小高原、かりがね、朝日小学校】給水設備の取替を行った。【富士松北、富士松東、東刈谷小学校】		消防設備の修繕・消火器の取替を行った。【全小学校】ガス調整器等の交換を行った。【小垣江・双葉小学校】防火シャッターの修繕を行った。【富士松南・富士松東小学校】		消防設備の修繕・消火器の取替を行う。【全小学校】排水施設詰り修繕を行った。【小高原・日高・衣浦・平成・朝日小学校】体育館舞台装置の修繕を行った。【衣浦・かりがね・富士松北・小垣江東小学校】		消防設備の修繕・消火器の取替を行う。【全小学校】体育館の緞帳等修繕を行う。【朝日小学校】体育館の舞台装置の修繕を行う。【亀城・日高・住吉・富士松南・富士松東小学校】水石入れ取替修繕を行う。【朝日小学校】		
成果		毎年の点検の結果を精査し必要な箇所のみ修繕を行うことができた。								
課題		危険箇所などの補修を目的としているが、緊急でない補修をしっかりと見極める必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		6,002	6,862	8,019	9,400	合計		8,018,730 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費		8,018,730 円	
		一般財源	6,002	6,862	8,019	9,400				
	職員人件費 ②		783	782	853	1,560				
	総事業費（①+②）		6,785	7,644	8,872	10,960				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費		0								
31年度以降の事業費見込		0								

会計名			コンピュータ教育事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	教育総務課	
款	項	目					担当係	総務係	
10	2	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	教育用コンピュータ等の維持管理を行い、児童への一貫した情報教育をすることにより、授業の理解度を高め、情報活用能力を育成する。	主たる内容	○消耗品費（トナー・インク・紙等） ○周辺機器の故障時の修繕費 ○コンピュータ教室の保守管理委託料 ○賃借料（パソコン及び周辺機器・教材用ソフト等）					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内小学生及び教員	事業期間	平成10年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		コンピュータ教室の活用機器等保守点検		コンピュータ教室の活用機器等保守点検		コンピュータ教室の活用及び更新機器等保守点検		コンピュータ教室の活用機器等保守点検	
成果		コンピュータ教室の機器等の管理運営を行った。							
課題		コンピュータ教室の各学級別の利用時間は、学級ごとで差が大きいため、全ての学級で目標の年間10時間を達成したい。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費①		72,182	43,942	64,698	63,602	合計	64,697,681円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	4,618,692円	
		一般財源	72,182	43,942	64,698	63,602	委託料	31,489,232円	
	職員人件費②		548	313	349	351	使用料及び賃借料	28,589,757円	
	総事業費（①+②）		72,730	44,255	65,047	63,953			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
		29年度までの累積事業費		0					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			パソコン管理運用事業				担当部	教育部			
款	項	目					担当課	教育総務課			
10	2	1					担当係	総務係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化								
		基本施策	学校教育								
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実								
	目的	指導用・管理用パソコンの借上げと、その機器維持管理のための運用委託管理を行い、パソコンやグループウェアの活用による教育指導の向上を図る。			主たる内容	○消耗品費（トナー・インク等） ○周辺機器の故障時の修繕費 ○指導用パソコンの保守管理委託料 ○賃借料（パソコン及び周辺機器・教材用ソフト等）					
	位置づけ	関連計画									
		根拠法令									
		対象者	市内小学生及び教員		事業期間	平成12年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業 D 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画			
		指導用パソコンの運用及び一部更新 事務用プリンタの運用 デジタル教科書の購入		指導用パソコンの運用 事務用プリンタの運用 校内LAN機器の更新		指導用パソコンの運用及び更新 事務用プリンタの運用		指導用パソコンの運用 事務用プリンタの運用			
成果		指導用パソコンの管理運用及び一部指導用パソコンの更新をした。									
課題		各教科や総合的な学習の時間の指導での具体的で効果的な掲示物として、写真や資料をカラー印刷にする機会が増えてきた事でパソコン用カラープリンターのインク代が不足している。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度			
指標											
指標											
他市との比較検証											
C 事業 コスト		単位：千円		27年度 （決算）	28年度 （決算）	29年度 （決算）	30年度 （予算）	29年度 事業費内訳			
	事業費 ①		106,263	71,238	67,907	73,470	合計	67,906,848 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	2,834,617 円			
		一般財源	106,263	71,238	67,907	73,470	役務費	3,112,830 円			
	職員人件費 ②		470	313	349	351	委託料	26,003,301 円			
	総事業費（①+②）		106,733	71,551	68,256	73,821	使用料及び賃借料	35,956,100 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称					
29年度までの累積事業費		0									
31年度以降の事業費見込		0									

会計名			中学校管理事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	教育総務課	
款	項	目					担当係	総務係	
10	3	1						施設係	
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	中学校の管理運営の円滑化を図る。				主たる内容	○光熱水費（プロパン・電気・水道・ガス）		
							○校舎等修繕費		
	位置づけ		関連計画						
			根拠法令						
	対象者		市内中学生及び教員	事業期間	～				
	実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費 高所窓ガラス清掃委託、理科薬品処理委託は隔年実施		光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費 高所窓ガラス清掃委託、理科薬品処理委託は隔年実施		光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費			
成果		光熱水費の節約に努めることができた。							
課題		光熱水費はその年の気温などに左右されやすく経費の増減が流動的で予想が難しい。また、樹木の剪定や高所ガラス清掃などは、要望が多く経費の増額が望まれる。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		88,179	82,995	85,362	108,756	合計	85,362,393 円	
	財源	特定財源	867	1,060	944	848	需用費	56,949,491 円	
		一般財源	87,312	81,935	84,418	107,908	役務費	5,259,935 円	
	職員人件費 ②		2,115	1,719	2,132	1,755	委託料	19,588,312 円	
	総事業費（①+②）		90,294	84,714	87,494	110,511	使用料及び賃借料	3,564,655 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
		29年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料 学校屋外照明施設利用実費徴収金			
31年度以降の事業費見込		0		資源売却収入					

会計名 一般会計			校舎等補修事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	3	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	各中学校の校舎等の小規模な補修を行い、学校施設の保全を図る。			主たる内容	中学校の校舎等の破損や傷みが激しい箇所の補修を行う。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市内中学生及び教員			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
プールろ過ポンプの修繕を行った。【刈谷南中学校】 屋上漏水箇所等の修繕を行った。【刈谷南・朝日中学校】 体育遊具の修繕を行った。【刈谷南・富士松・雁が音・朝日中学校】		グラウンド雨水排水・乗入部分修繕を行った。【刈谷南中学校】 プールろ過装置の修繕を行った。【雁が音・依佐美中学校】 プール温水シャワー用給湯器修繕を行った。【朝日中学校】		プールの防水膜の修繕を行った。【刈谷東・朝日中学校】 プールろ過装置の修繕を行った。【刈谷東・富士松中学校】 体育館屋根の漏水修繕を行った。【依佐美中学校】		プールポンプの修繕を行う。【刈谷南中学校】 体育館のバスケットゴールの修繕を行う。【刈谷南中学校】 通路屋根の修繕を行う。【刈谷東中学校、依佐美中学校】				
成果		修繕要望を精査し必要な箇所のみ修繕を行うことができた。								
課題		学校によって校舎の傷み具合が違い、学校ごとの課題も出てくる。各学校の現状をしっかりと把握しなければいけない。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		8,432	5,162	7,911	8,000	合計		7,911,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費		7,911,000 円	
		一般財源	8,432	5,162	7,911	8,000				
	職員人件費 ②		470	391	853	936				
	総事業費（①+②）		8,902	5,553	8,764	8,936				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費		0								
31年度以降の事業費見込		0								

会計名			設備等補修事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	教育総務課	
款	項	目					担当係	施設係	
10	3	1							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	中学校の電気や管などの設備の小規模な補修を行い、学校施設の保全を図る。			主たる内容	中学校の破損や痛みが激しい設備の補修を行う。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内中学生及び教員			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		消防設備の修繕を行った。【刈谷東・富士松・雁が音・依佐美中学校】 ガス調整器等の交換を行った。【刈谷東・富士松中学校】 給水設備修繕を行った。【依佐美・朝日中学校】		消防設備の修繕を行った。【全中学校】 ガス漏れ警報器等の交換を行った。【刈谷東・富士松中学校】 体育館の舞台装置の修繕を行った。【刈谷南・雁が音中学校】		消防設備の修繕を行った。【刈谷南・刈谷東・富士松・朝日中学校】 プールの排水詰り修繕を行った。【刈谷南中学校】 雨水配管の修繕を行った。【雁が音中学校】 体育館の舞台装置修繕を行った。【刈谷東・依佐美・朝日中学校】		消防設備の修繕を行う。【全中学校】 理科室の実験台の天板修繕を行う。【雁が音中学校】 体育館の舞台装置の修繕を行う。【刈谷東・依佐美・朝日中学校】	
成果		毎年の点検の結果を精査し必要な箇所のみ修繕を行えた。							
課題		危険箇所などの補修を目的としているが、緊急、緊急でない補修をしっかりと見極める必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		4,962	5,991	9,118	5,000	合計	9,117,900 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	9,117,900 円	
		一般財源	4,962	5,991	9,118	5,000			
	職員人件費 ②		470	469	853	936			
	総事業費（①+②）		5,432	6,460	9,971	5,936			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
		29年度までの累積事業費		0					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名			コンピュータ教育事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	教育総務課	
款	項	目					担当係	総務係	
10	3	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	教育用コンピュータ等の維持管理を行い、生徒への一貫した情報教育をすることにより、授業の理解度を高め、情報活用能力を育成する。	主たる内容	○消耗品費（トナー・インク・紙等） ○周辺機器の故障時の修繕費 ○コンピュータ教室の保守管理委託料 ○賃借料（パソコン及び周辺機器・教材用ソフト等）					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内中学生及び教員	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		コンピュータ教室の活用機器等保守点検		コンピュータ教室の活用機器等保守点検		コンピュータ教室の活用及び更新機器等保守点検		コンピュータ教室の活用機器等保守点検	
成果		コンピュータ教室の機器等の管理運営を行った。							
課題		コンピュータ教室の各学級別の利用時間は、学級ごとで差が大きいため、全ての学級で目標の年間10時間を達成したい。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		29,375	29,341	35,471	28,095	合計	35,471,184 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	4,298,594 円	
		一般財源	29,375	29,341	35,471	28,095	委託料	10,985,143 円	
	職員人件費 ②		548	313	349	429	使用料及び賃借料	20,187,447 円	
	総事業費（①+②）		29,923	29,654	35,820	28,524			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
		29年度までの累積事業費		0					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名		パソコン管理運用事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	総務係	
10	3					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	指導用・管理用パソコンの借上げと、その機器維持管理のための運用委託管理を行い、パソコンやグループウェアの活用による教育指導の向上を図る。		主たる内容	○消耗品費（トナー・インク等） ○周辺機器の故障時の修繕費 ○指導用パソコンの保守管理委託料 ○賃借料（パソコン及び周辺機器・教材用ソフト等）				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内中学生及び教員		事業期間	平成13年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		指導用パソコンの運用及び一部更新 事務用プリンタの運用		指導用パソコンの運用 事務用プリンタの運用 校内LAN機器の更新 デジタル教科書の購入		指導用パソコンの運用及び更新 事務用プリンタの運用		指導用パソコンの運用 事務用プリンタの運用	
成果		指導用パソコンの管理運用を行った。							
課題		各教科や総合的な学習の時間の指導での具体的で効果的な掲示物として、写真や資料をカラー印刷にする機会が増えてきた事でパソコン用カラープリンターのインク代が不足している。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		40,723	45,273	35,376	35,311	合計	35,376,272 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	1,647,964 円	
		一般財源	40,723	45,273	35,376	35,311	役務費	1,339,902 円	
	職員人件費 ②		470	313	349	351	委託料	10,381,683 円	
	総事業費（①+②）		41,193	45,586	35,725	35,662	使用料及び賃借料	22,006,723 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0							
31年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			設備等改修事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	教育総務課	
10	3	1					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	中学校の電気や管などの設備の改修を行い、教育環境の保全を図る。			主たる内容	中学校の老朽化により破損や傷みが激しい設備の改修を行う。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内中学生及び教員			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		プール給水管改修を行った。【雁が音中学校】 老朽化した体育館放送設備の改修を行った。【富士松・依佐美中学校】 調理室ガス器具取替を行った。【朝日中学校】 防犯カメラの更新を行った。【全中学校】		職員室空調設備改修及び非常放送設備の更新を行った。【依佐美中学校】 多目的室に除湿機を設置した。【朝日中学校】		体育館の女子便所改修を行った。【刈谷南中学校】 剣道場に除湿機を設置した。【朝日中学校】 体育館にウォータークーラーを設置した。【全中学校】		プールの排水管更新工事を行う。【朝日中学校】 揚水ポンプ更新工事を行う。【富士松中学校】 下水道接続工事を行う。【朝日中学校】 体育館照明改修工事を行う。【刈谷東・朝日中学校】 エレベーターの更新工事を行う。【雁が音中学校】	
成果		各中学校の設備等を計画的に改修することができた。							
課題		設備改修については、大規模改造事業において改修を行う計画をしている部分もあるが、大規模改造事業の目安である40年が経過しないうちに改修が必要になる箇所もあり、個々に対応を行っている。そのため、各学校ごとの現状を把握することが重要となる。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		17,452	12,906	10,682	79,661	合計	10,682,280 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	10,682,280 円	
		一般財源	17,452	12,906	10,682	79,661			
	職員人件費 ②		862	782	1,008	936			
	総事業費（①+②）		18,314	13,688	11,690	80,597			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0							
31年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			小高原小学校大規模改造事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	2	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	老朽化した校舎の機能の回復及び教育環境の変化に適合させるために大規模な改修を行い、児童の教育環境の改善を図る。			主たる内容	昭和35年度に建設された北舎東棟、昭和52年度に建設された北舎西棟及び昭和53年に建設された南舎の内外装、設備を一斉に改修する、大規模改造工事を行う。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	小高原小学校の児童及び教員		事業期間	平成28年度～平成30年度				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
				国の2次補正予算成立に伴う国庫補助金の会計年度に合わせるため、平成28年度に大規模改造事業を前倒した。		北舎の大規模改造工事を行った。		南舎の大規模改造工事を行う。		
成果		学校と調整を進めながら北舎の大規模改造工事を進めることができた。								
課題		工事が長期間に渡り、学校全体で施工されるため、子どもたちとの教育環境と安全性の確保に万全を期す必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
活動指標		改修工事進捗率（％）			—	—	50	100	100	
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費①		0	0	288,309	368,364	合計	288,309,409円		
	財源	特定財源	0	0	288,309	330,513	工事請負費	288,309,409円		
		一般財源	0	0	0	37,851				
	職員人件費②		0	0	1,551	2,184				
	総事業費（①+②）		0	0	289,860	370,548				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費		0		学校施設環境改善交付金(国)繰越金						
31年度以降の事業費見込		0								

会計名			校舎等改修事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	教育総務課	
款	項	目					担当係	施設係	
10	2	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	小学校の老朽化した校舎、体育館等の改修を行い、学校施設の整備及び保全を図る。		主たる内容	小学校の校舎・体育館等を改修する。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内小学生及び教員		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		多目的ホールの天井改修を行った。【平成小学校】北舎の屋上防水の改修を行った。【住吉小学校】校舎等の外壁塗装改修を行った。【平成・富士松東・小垣江・小垣江東小学校】		体育館等の床修繕を行った。【衣浦・かりがね・小垣江東・双葉・朝日小学校】体育館に網戸を設置した。【亀城・小高原・日高・住吉・かりがね小学校】		体育館のトイレブース及びプール薬品庫引戸の修繕を行った。【日高小学校】配膳室折戸の修繕を行った。【平成小学校】体育館にバスケットゴールを設置した。【富士松南小学校】		プールろ過装置の改修工事を行う。【亀城・衣浦・平成・富士松北小学校】体育館の外壁の改修工事を行う。【亀城・衣浦小学校】校舎の外壁改修工事を行う。【住吉・かりがね・富士松南小学校】	
成果		老朽化した校舎等の機能回復をすることができた。							
課題		校舎改修については、大規模改造事業において改修を行う計画をしているが、大規模改造事業の目安である40年が経過しないうちに改修が必要になる箇所もあり個々に改修を行っている。そのため、各学校ごとの現状をしっかりと把握することが重要となる。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		191,626	31,455	52,957	221,346	合計	52,956,720 円	
	財源	特定財源	28,199	0	11,412	53,575	需用費	4,745,520 円	
		一般財源	163,427	31,455	41,545	167,771	工事請負費	48,211,200 円	
	職員人件費 ②		1,959	1,329	1,008	1,560			
	総事業費（①+②）		193,585	32,784	53,965	222,906			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0		学校施設環境改善交付金（国）					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			屋外施設整備事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	3	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	中学校のグラウンド、駐車場などの屋外施設の改修を行い、教育環境の保全を図る。			主たる内容	中学校のグラウンド、駐車場等のうち老朽化により、破損や痛みが激しい箇所の更新を行う。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市内中学生及び教員			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
クラブハウス及びグラウンドの改修を行った。【刈谷南中学校】 グラウンドの改修を行った。【雁が音中学校】 老朽化した給水管更新を行った。【富士松中学校】		通路改修工事及びテニスコート防球ネット改修を行った。【雁が音中学校】 グラウンド改修を行った。【朝日中学校】 倉庫の更新を行った。【刈谷南・雁が音・依佐美中学校】		倉庫の更新を行った。【雁が音・依佐美・朝日中学校】		フェンスの設置工事を行う。【刈谷南中学校】 テニスコートの防球ネット改修を行う。【依佐美中学校】 倉庫の更新を行う。【刈谷南・刈谷東・朝日中学校】				
成果		学校からの要望や現地調査を重ね危険箇所について整備を進めることができた。								
課題		屋外施設関係については、大規模改造事業のような全体改修を行う計画を策定していないため、必要なときに必要な箇所を個々に対応している。そのため、学校ごとの現状をしっかりと把握することが重要となる。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		67,152	39,907	2,192	13,700	合計		2,192,400 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費		2,192,400 円	
		一般財源	67,152	39,907	2,192	13,700				
	職員人件費 ②		627	391	853	390				
	総事業費（①+②）		67,779	40,298	3,045	14,090				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費		0								
31年度以降の事業費見込		0								

会計名			ICT教育事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	教育総務課	
款	項	目					担当係	総務係	
10	2	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	各教科の授業の中で電子黒板を利用することにより、「わかる授業」や「魅力のある授業」の実現に役立てる。			主たる内容	○電子黒板の保守管理委託料 ○賃借料（電子黒板）			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内小学生及び教員	事業期間	平成27年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		電子黒板を市内小学校へ1台ずつ新規導入した。		電子黒板の運用		電子黒板の運用		電子黒板の運用	
成果		電子黒板の導入により、デジタル教科書の更なる有効活用が図れた。							
課題		電子黒板の増設の要望が多く、今後検討が必要。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
活動指標		電子黒板設置台数（台）			15.0	—	—	—	—
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		4,484	4,160	4,160	4,161	合計	4,160,160 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	486,000 円	
		一般財源	4,484	4,160	4,160	4,161	使用料及び賃借料	3,674,160 円	
	職員人件費 ②		627	234	271	507			
	総事業費（①+②）		5,111	4,394	4,431	4,668			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
		29年度までの累積事業費		0					
31年度以降の事業費見込		0							